

受付場所	課・施設
市受付印	

教育・保育給付認定申請書 保育所等利用申込(継続確認)書

徳島市長 宛

次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費に係る支給認定（保育認定）を申請します。
 なお、徳島市が施設型給付費等の教育・保育給付認定、利用者負担額、副食費徴収免除及び補足給付事業に必要な市区町村民税の情報（同一世帯者を含む）及び世帯情報を閲覧・調査すること、また、その情報に基づき決定した利用者負担額等について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。

徳島市福祉事務所長 宛

次のとおり、保育所等の利用申込(継続確認)をします。

令和 年 月 日

申請児童	フリガナ		性別	生年月日	年齢
	氏名			平成・令和 年 月 日	歳
保護者	フリガナ		連絡先	①	続柄 []
	氏名			②	続柄 []
				③	続柄 []
			※徳島市からの連絡は、①から順に優先連絡します		
住所	〒				
	令和6年1月1日の住所	父	<input type="checkbox"/> 徳島市内 <input type="checkbox"/> 徳島市外	住所: []	
		母	<input type="checkbox"/> 徳島市内 <input type="checkbox"/> 徳島市外	住所: []	
	令和7年1月1日の住所	父	<input type="checkbox"/> 徳島市内 <input type="checkbox"/> 徳島市外	住所: []	
		母	<input type="checkbox"/> 徳島市内 <input type="checkbox"/> 徳島市外	住所: []	
他施設の申込状況 (併願の有無)	<input type="checkbox"/> 有 (幼稚園等の他施設を別に申込している)		<input type="checkbox"/> 無 (本書による申込のみ)		
	申込施設	※ 市立認定こども園1号と他の保育所等とは併願不可			
申請児童の状況	アレルギーの有無	有・無	障害・持病等の有無	有・無	
申請世帯の状況	ひとり親世帯の該当	有・無	世帯員が障害者手帳等を受給	有・無	生活保護の受給 有・無

① 世帯の状況 ※ 申請児童を除く 同一敷地内の全員（世帯別でも）を記入、申請児童の父母・兄弟は別居の場合でも記入

フリガナ 氏名	続柄	生年月日	年齢	父母等の就労(予定)先や、児童の利用(申請)施設等 (R7.4.1現在)	備考	徳島市チェック欄 (申請者は記入不要)
1			歳	左記の施設等に <input type="checkbox"/> 就労(学)・利用中 <input type="checkbox"/> 就労予定・申請中		<input type="checkbox"/> 育明け・短縮予定 (~ 年 月 日) <input type="checkbox"/> 就労内定 <input type="checkbox"/> 保育士等 <input type="checkbox"/> 卒園児等 <input type="checkbox"/> 1→2号 <input type="checkbox"/> 兄弟が利用中 <input type="checkbox"/> 兄弟で同時申込 (同月同・同月別・一人でも先)
2			歳			
3			歳			
4			歳			
5			歳			

② 利用希望する期間・施設

利用希望期間	令和 年 月 日 から	<input type="checkbox"/> 小学校就学前まで	<input type="checkbox"/> 年 月 日 まで	
利用希望施設	第1希望	<input type="checkbox"/> 兄弟姉妹の 在籍あり	第4希望	<input type="checkbox"/> 兄弟姉妹の 在籍あり
	第2希望	<input type="checkbox"/> 兄弟姉妹の 在籍あり	第5希望	<input type="checkbox"/> 兄弟姉妹の 在籍あり
	第3希望	<input type="checkbox"/> 兄弟姉妹の 在籍あり	第6希望	<input type="checkbox"/> 兄弟姉妹の 在籍あり
希望施設3つ未満の場合、その理由	第7希望以降			

<利用希望施設に関する注意事項>

利用可能な施設が複数ある場合は、複数施設（3つ以上）をご希望ください。

※1 3つ以上希望した場合は、利用調整を行う際に大きな加点对象となります。（利用可能な施設が3つ未満しかない場合は、3つ未満の希望でも加算）

※2 利用決定後、入所辞退をした場合は、減点对象となります。

※3 利用可能な施設：開所時間が保護者の希望を満たしており、通常の交通手段で自宅から20～30分未満で登園が可能な施設

③ 利用希望する保育時間 ※ 保育時間は施設により異なるため注意

希望区分	<input type="checkbox"/> 保育標準時間（最長11時間までの利用）	<input type="checkbox"/> 保育短時間（最長8時間までの利用）
希望時間	平日	時 分 から 時 分 まで
	土曜日の保育希望	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし（※ありの場合：下記に希望時間を記入）
	土曜日	時 分 から 時 分 まで

本申請書の取扱い

希望月からの利用ができない場合	<input type="checkbox"/> 利用できるまで待つ（翌月以降も利用調整希望）	<input type="checkbox"/> 申請を取り下げる（翌月以降の利用調整不要）
利用調整の希望 (育児休業中の方はどちらかにチェックしてください。)	<input type="checkbox"/> 入所が決定されれば、入所月の翌月15日までに育児休業から復職する。	
	<input type="checkbox"/> 育児休業の延長を許容できるため、選考時の優先度が下がってもよい。	
注意事項	1. チェックをすることにより、優先指数が減点されます。 2. 利用調整の結果、施設に空き等がある場合は、利用決定となります。	

④ 保育を必要とする事由 ※ 該当する箇所にチェック

区分	類型	父	母	具体的な状況			
01	就 労			就労日数 月20日 以上	月 160 時間以上 の就労を常態	20	
02					月 140 時間以上 ~ 160 時間未満 の就労を常態	18	
03					月 120 時間以上 ~ 140 時間未満 "	16	
04					月 100 時間以上 ~ 120 時間未満 "	14	
05					月 64 時間以上 ~ 100 時間未満 "	12	
06				就労日数 月20日 未満	月 160 時間以上 の就労を常態	20	
07					月 140 時間以上 ~ 160 時間未満 の就労を常態	16	
08					月 120 時間以上 ~ 140 時間未満 "	14	
09					月 100 時間以上 ~ 120 時間未満 "	12	
0A					月 64 時間以上 ~ 100 時間未満 "	10	
11	妊娠・出産			妊娠・出産のため、保育ができない場合		16	
21	保護者の 疾病・障害			疾 病	入院 1 箇月以上	20	
22					2 週間を超え、1 箇月未満	16	
23					通院 週 4 日以上	12	
24				自 宅 療 養	常時臥床、感染症 等	20	
25					上記以外で日常生活に著しく支障があり、他者の介助が必要	16	
26					一般療養（運動・外出等の制限ありだが、身の回りのことは自分で可）	12	
27				障 害	介護を要する（身体 1～2級、精神 1級、療育A、要介護度 3～5）	20	
28					保育に支障がある（身体 3級以下、精神 2級以下、療育B、要介護度 1～2）	14	
29					上記以外で保育の必要性がある（要介護度 要支援 等）	8	
31	親 族 の 介 護 ・ 看 護			月 160 時間以上 の介護・看護を常態	18		
32				月 140 時間以上 ~ 160 時間未満 の介護・看護を常態	16		
33				月 120 時間以上 ~ 140 時間未満 "	14		
34				月 100 時間以上 ~ 120 時間未満 "	12		
35				月 64 時間以上 ~ 100 時間未満 "	10		
41	災害復旧			火災等による家屋の損傷、その他災害復旧のため保育ができない場合		20	
51	求 職 中			求職活動または自営準備のため、外出することを常態とする場合		4	
61	就 学 中			職業訓練校・専門 学校・大学等に就 学中である場合	月 160 時間以上の就学を常態とする	18	
62					住宅外 での 就学	月 140 時間以上 ~ 160 時間未満の就学を常態	16
63					月 120 時間以上 ~ 140 時間未満 "	14	
64					月 100 時間以上 ~ 120 時間未満 "	12	
65					月 64 時間以上 ~ 100 時間未満 "	10	
66					住宅内での就学（通信教育等）	6	
71	虐待・DV			虐待・DV等を受けている又は受ける恐れがある場合		20	
81	育児休業中 の継続利用			1年未満の育児休業を取得する保護者で、認可保育施設（事業所内保育施設 従業員枠を除く）を利用している児童がいる場合 ※小規模保育事業等の卒園等の場合のみ適用		20	
91	そ の 他	-	-	両親が不在（死亡、行方不明、拘禁 等）		20	
92				その他、保育を必要とする事由に類し、特に保育の必要性が高いものと認められる場合		-	

※ 別紙「児童状況届」も必ず記入し、本申請書とともに提出してください。

以下は、徳島市記入欄のため、記入しないでください

種別	区分	該当	備考	種別	区分	該当	備考
保護者の 状況	ひとり親	16		兄弟姉妹 の状況	兄弟姉妹の利用施設を希望	17	
	生活保護	4			兄弟姉妹で同施設を同時申請	5	
	生計中心者の失業	4			兄弟姉妹に家庭保育児あり	(5)	
	虐待・DV	20		世 帯 の状況	全親族が死亡・市外居住等	3	
	育休明け	14			援助可能な親族が同居	(10)	
	保護者の一方不在	10			援助可能な親族が別居	(1)～(3)	
	多胎児妊娠	2			市外居住（転入予定除く）	(20)	
	転所が特に必要	6		そ の 他	辞退履歴あり	(15)	
	保育士等	18			利用調整の希望欄（注意事項1）	(50)	
	認可外・職場内・一時預	4			複数希望あり	20	
未就労 → 就労内定	12		その他（保育必要性高）		-		
環境変化に伴う保育困難	8						
児 童 の状況	申請児童に障害あり	3					
	卒園児・受入年齢終了児	23					
	同施設内で1→2号	13					
	認可外施設が認可へ移行	23					
	待機が1箇月以上継続	3					
申請児童が第3子以降	3						

優先1 (DV)	優先2 (災害)	優先3 (卒園)	優先4 (保育士)	優先5 (ひと親)	優先6 (兄弟)	優先7 (育休)	優先8 (保必)	優先9 (合計)	優先10 (児童数)
0・1	0・1	0・1	0・1	0・1	0・1		0・1		

申請書 配布施設

基準点	優先点	指数 合計	加算 施設	加算点
-----	-----	----------	----------	-----

受付	システム		指数計算		A I 取込データ		申請書情報		
	入力	確認	計算	確認	入力	確認	年度	保育所等コード・施設名	受付番号
							R7		